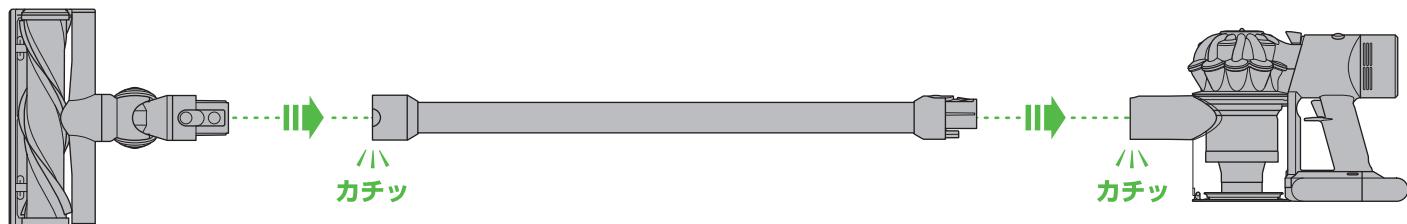


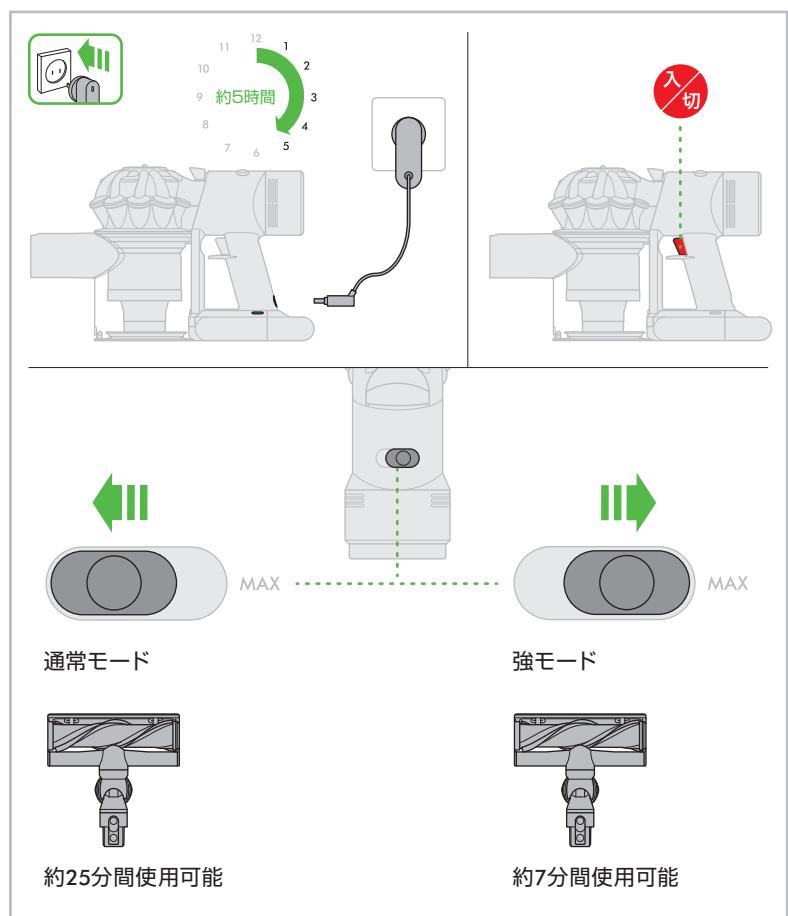
## 取扱説明書

使用上の重要な情報が書かれています。  
ご使用前に必ずよく読み、保管してください。

## 組み立て



用途に合わせてクリーナーヘッドや  
付属ツールをパイプの先に装着します。



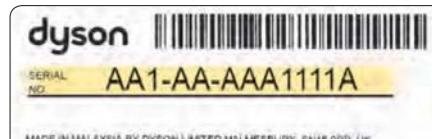
2年間のメーカー保証をお受け頂くためにご登録をお願いします。

保証登録については、「**保証登録**」内の登録方法をご覧ください。

## メーカー2年保証

お買い上げ後30日以内に登録いただくと、購入日より2年間のメーカー保証が適用され、修理にともなう部品やサービス費用がこの保証に含まれます。ダイソンの迅速かつ最適なサービスを確実に受けいただけるよう、お買い上げ後すぐに保証登録を行ってください。また、お買い上げ日を示すレシート、領収書、配送伝票などを保管してください。ダイソン製品の使用に関するご相談やお問い合わせは、<話そうダイソンお客様相談室>に直接ご連絡ください。専門スタッフがすぐに対応いたします。その際に製品製造番号（シリアルNo.）をお知らせください。お客様の製品製造番号（シリアルNo.）は、本体の製品ラベルに記載されています。（クリアビンを取り外し、本体握り手部に貼付された製品ラベルをご確認ください。）

今後の参考のために、シリアル番号をここに控えておいてください。



製品ラベルサンプルイメージ（詳細は実物と異なります。）

## ダイソンのサポート体制

<話そうダイソンお客様相談室>を設置し、お客様からの製品に関するお問い合わせに、ダイソンの専門スタッフが迅速に対応する体制を整えています。修理が必要な場合、回収から修理後のご返却まで、72時間以内\*にできるよう目指しています。

\*宅配便の都合上、地域によっては多少お時間のかかる場合もございますのでご了承ください。

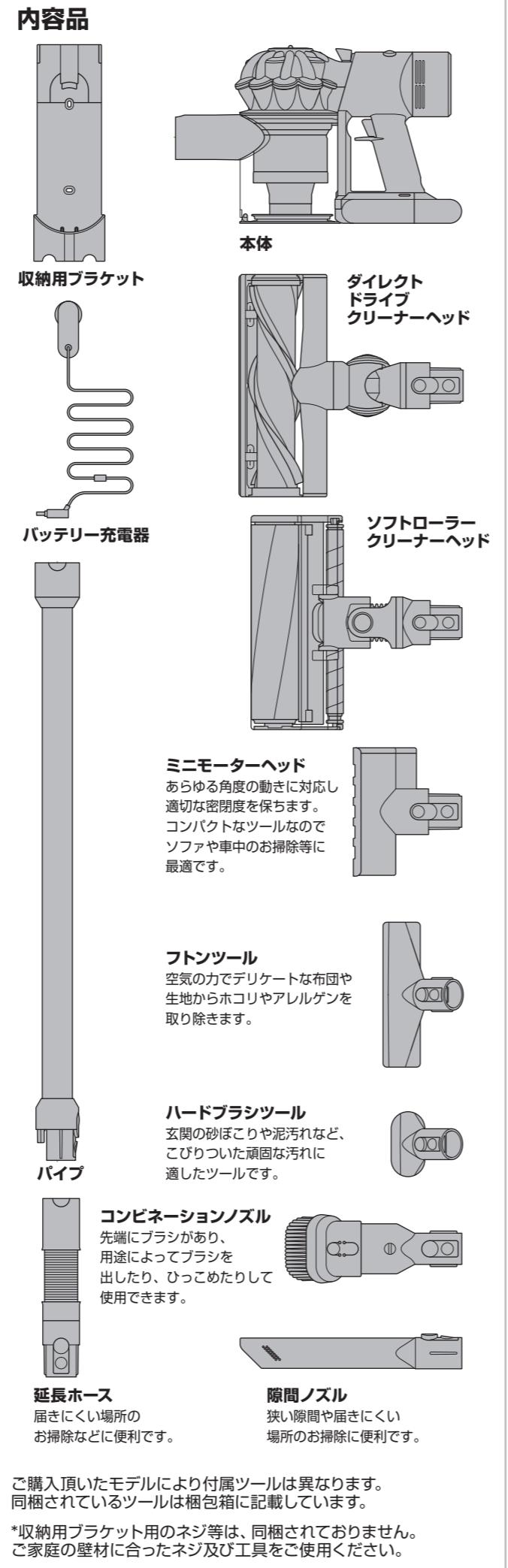


不要になったバッテリーのリサイクルへのご協力のお願い



Li-ion

不要になったバッテリーは、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。



延長ホース

届きにくい場所のお掃除などに便利です。

ご購入頂いたモデルにより付属ツールは異なります。同梱されているツールは梱包箱に記載しています。

\*収納用ブラケット用のネジ等は、同梱されておりません。ご家庭の壁材に合ったネジ及び工具をご使用ください。

## 安全上のご注意 – 必ずお守りください

本製品を使用する前に、本取扱説明書および製品に記載されている説明および警告マークをすべてお読みください。お使いになる人や他の人の危害、財産への損害を未然に防ぐために、電気製品を使用する場合は、以下の警告および基本的な注意事項を必ず守ってください。

### ⚠ 安全上の警告・注意

警告は、製品、ツールやヘッド、付属品すべてを対象としています。また、該当する場合、充電器や電源アダプターも対象となります。

火災、感電またはけがを防止するために必ず以下の点を守ってください。

1. 本製品をお子様や、身体・知覚・思考能力が著しく低下している方が単独で使うことは絶対にお止めください。ご使用の際には安全に使用できる環境下かつ製品の安全な使用方法と危険性を理解している方の指示監督のもとで使用するようにしてください。そのような監督のない中で、お子様によるお掃除やお手入れは、絶対に行わないでください。
2. 子供のいるところで使用する場合は、十分注意してください。子供が本製品で遊ばないよう注意を払ってください。
3. 本取扱説明書で指示された以外、または<話そうダイソンお客様相談室>の指示による以外の方法で、修理や整備は行わないでください。特に電源プラグ、電源コードを加工したり、修理、整備を行わないでください。
4. 乾いた床面にのみお使いいただけます。屋外または濡れた表面上では使用しないでください。
5. 濡れた手で電源プラグや本製品を触らないでください。
6. 電源コードや電源プラグが破損した状態で本製品を使用しないでください。事故を避けるために、<話そうダイソンお客様相談室>へご連絡ください。
7. 本製品がうまく機能しない場合、または落としたり破損した場合、屋外に放置したり、液体に浸してしまった場合は、使用を中止し、必ず<話そうダイソンお客様相談室>へご連絡ください。
8. 点検、修理が必要な場合は、<話そうダイソンお客様相談室>までご連絡ください。製品を分解しないでください。誤って組み立てる、感電または火災につながる恐れがあります。
9. 電源コードを引っ張ったり電源コードの上に重いものを載せないでください。加熱される面から電源コードを離してください。電源コードを挟んだ状態でドアを閉めないでください。また、先端が鋭利なものや、角のまわりで電源コードを引っ張らないでください。人通りの多い場所や人が踏んだりつまたりするような場所から電源コードを離してください。電源コードを踏まないでください。
10. コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張らないでください。延長コードを介しての本製品の使用はお薦め致しません。なお、タコ足配線はお避けください。
11. 水を吸い込まないでください。
12. ガソリンなど引火性液体または可燃性液体を吸い込まないでください。また、引火性液体または可燃性液体の蒸気がある場所やその近くで使用しないでください。
13. タバコ、マッチ、熱い灰など、火のついているものや煙の出ているものおよび高熱のものは吸い込まないでください。
14. 髪の毛、衣類、指などを掃除機の吸い込み口などの可動部品に近づけないよう十分注意してください。けがをする恐れがあります。ホース、パイプ、ツールやヘッドを目や耳に向けたり、口に入れないでください。
15. 掃除機の開口部に物を入れないでください。開口部を塞いだまま掃除機を使用しないでください。気流を妨げる恐れのあるゴミ、糸くず、髪の毛などは取り除いてください。
16. ダイソンが指定する付属品および交換部品のみをご使用ください。
17. 電源コードを踏んだり足を引っ掛けた等の危険のない場所に設置してください。
18. クリアビンやフィルターが取り付けられていない状態で使用しないでください。
19. 長期間使用しない場合やお手入れ点検を行う前にはコンセントから電源プラグを抜いてください。
20. 階段を掃除する場合は特に注意してください。
21. 屋外や浴室、プールの近くなど湿気の多いところや水に濡れるところでは、本製品の設置、充電、使用は避けてください。本製品や充電器を濡れた表面で使用したり、雨、雪にさらさないでください。感電またはけがのものになります。
22. 本ダイソン製品の充電には、ダイソンの充電器のみを使用してください。また、ダイソンのバッテリーのみを使用してください。他のバッテリーをご使用になると、けがや製品のダメージにつながりうる破裂を起こす可能性があります。
23. 製品がひどく破損した場合であっても本製品を焼却処分しないでください。バッテリーが火の中で爆発する恐れがあります。
24. クリーナーヘッドのブラシの接続または取り外し前に、製品の運転を停止してください。
25. 警告 火災の恐れあり - 芳香剤や香りのついた製品を、本製品のフィルターに使用しないでください。このような化学薬品は引火や火災の原因になる恐れがあります。

## 本取扱説明書を大切に保管してください

本製品は家庭用であり、業務用を意図したものではありません。

本取扱説明書に従わない使用において事故や物損に関しては一切責任を負いかねます。予めご了承ください。



火気に近づけないでください。



熱源に近づけないでください。  
(収納時を含む)



いかなる液体も吸わないでください。

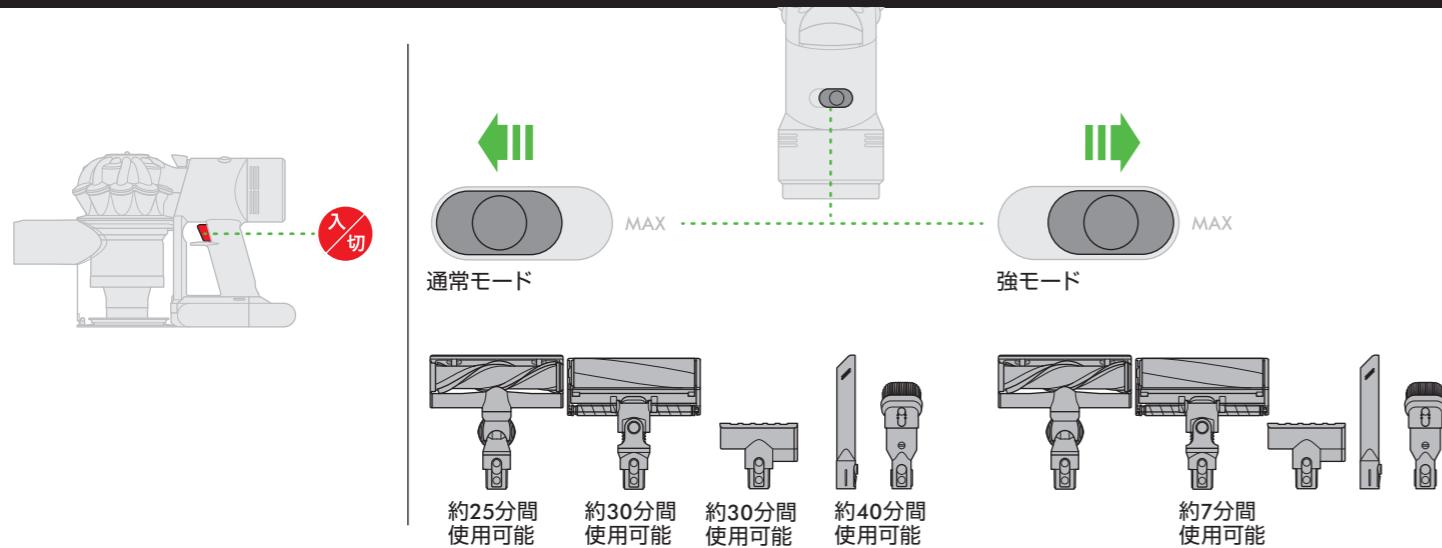


灰やトナー、金属粉など火の氣のあるものを吸わないでください。

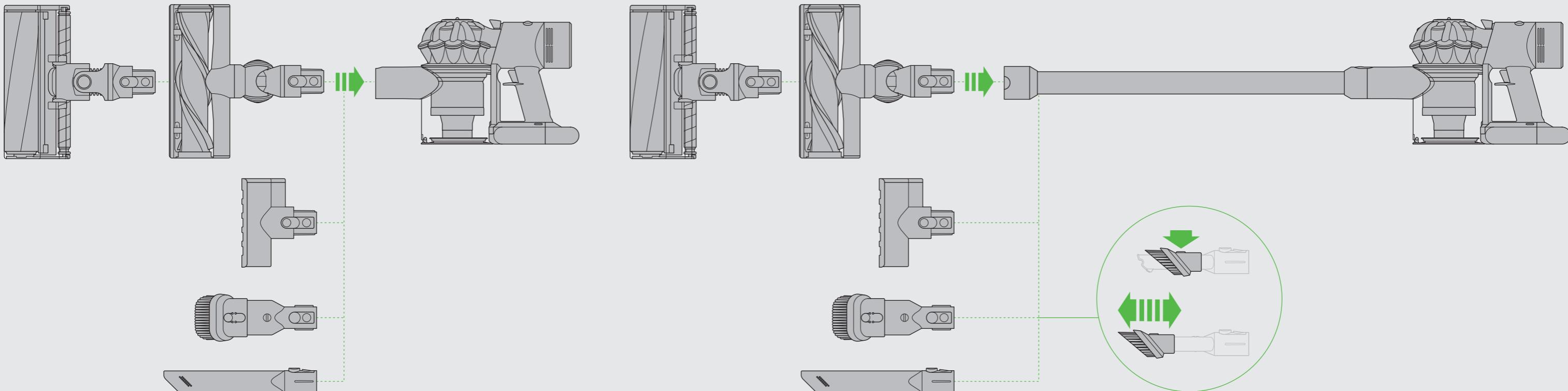
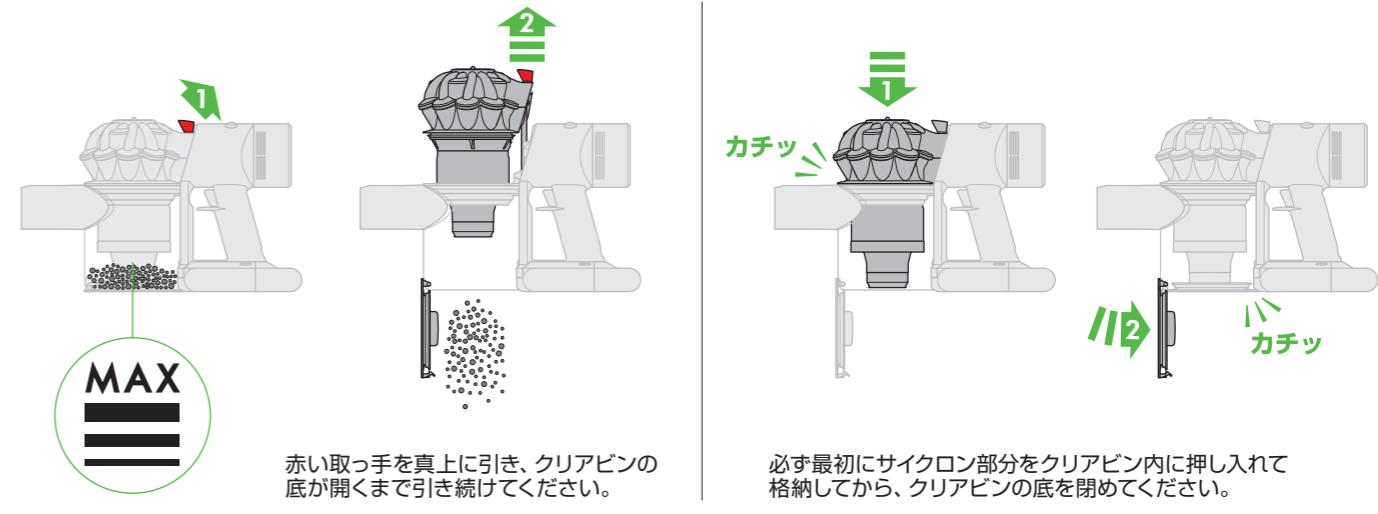


指を掃除機の吸い込み口や回転ブラシなどの可動部に近づけないように十分注意してください。

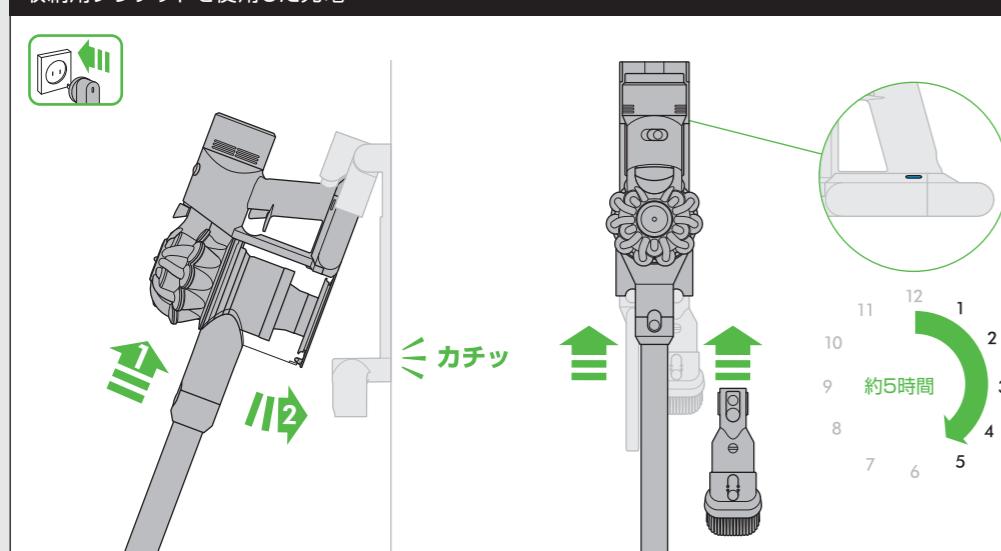
## 運転の開始とモードの切替



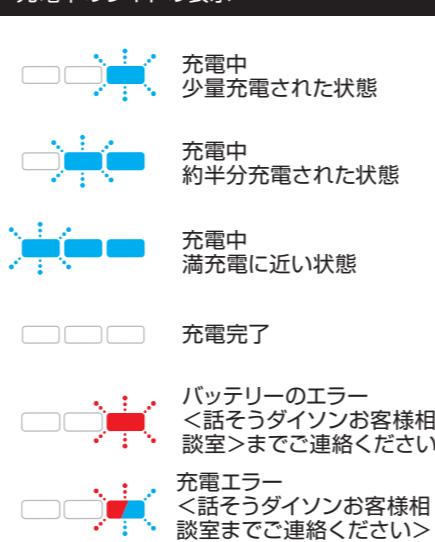
## クリアピンのゴミを捨てる



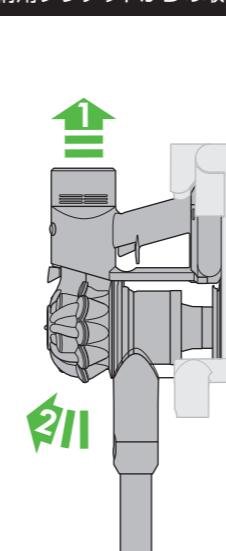
## 収納用ブラケットを使用した充電



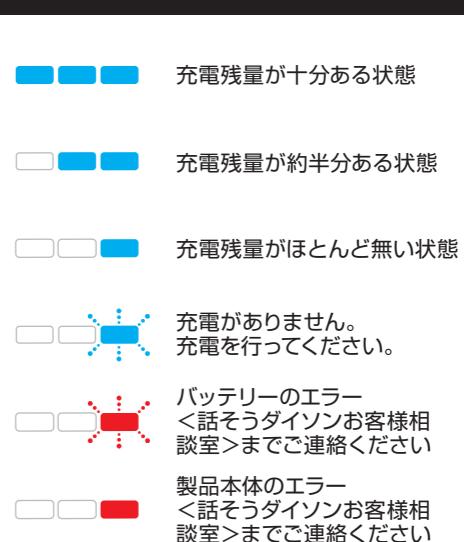
## 充電中のライトの表示



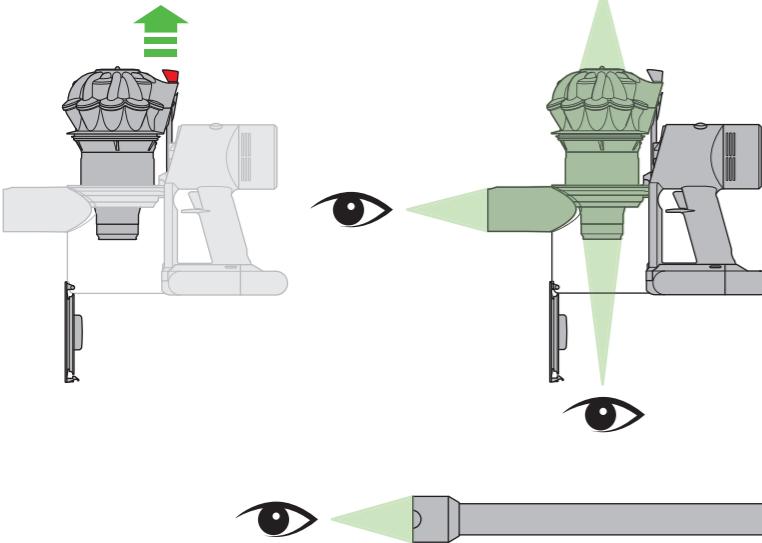
## 収納用ブラケットからの取り外し



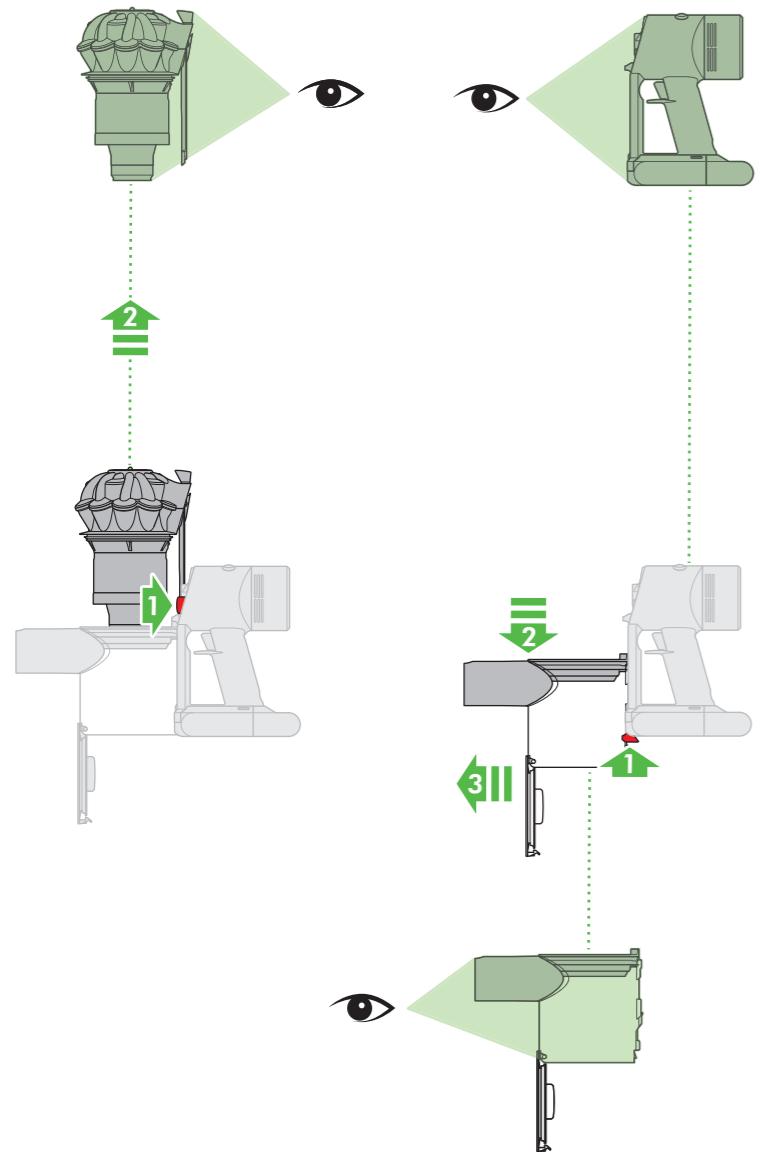
## 使用中のライトの表示



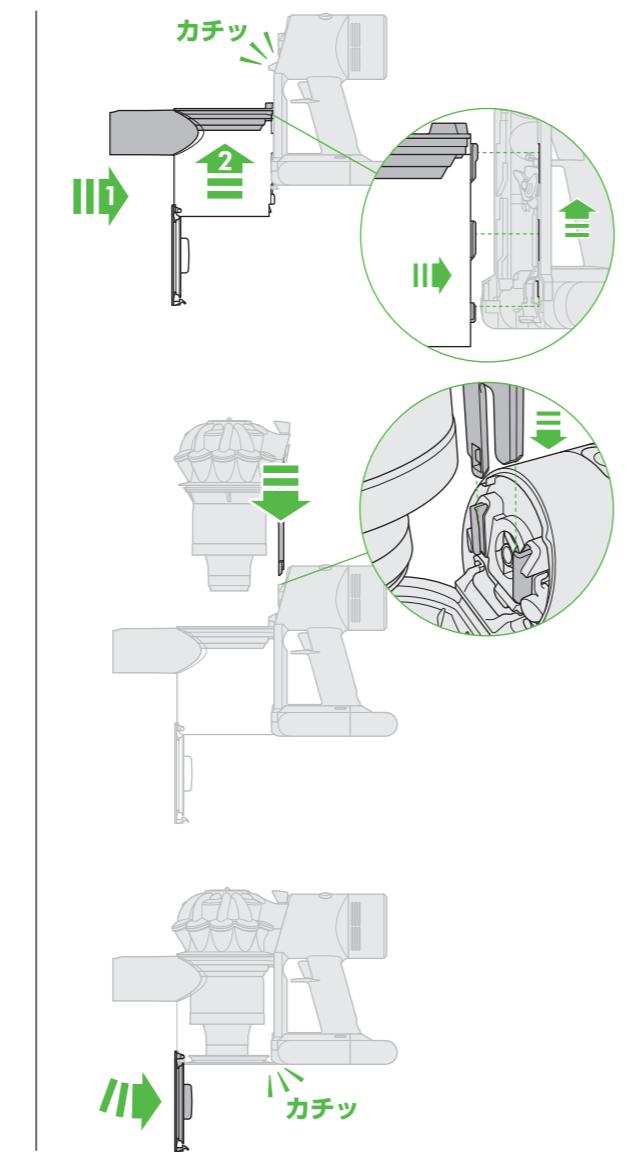
掃除機に何かが詰まつたら



細かい詰まりを取り除く - パーツを外す



元の位置に戻す



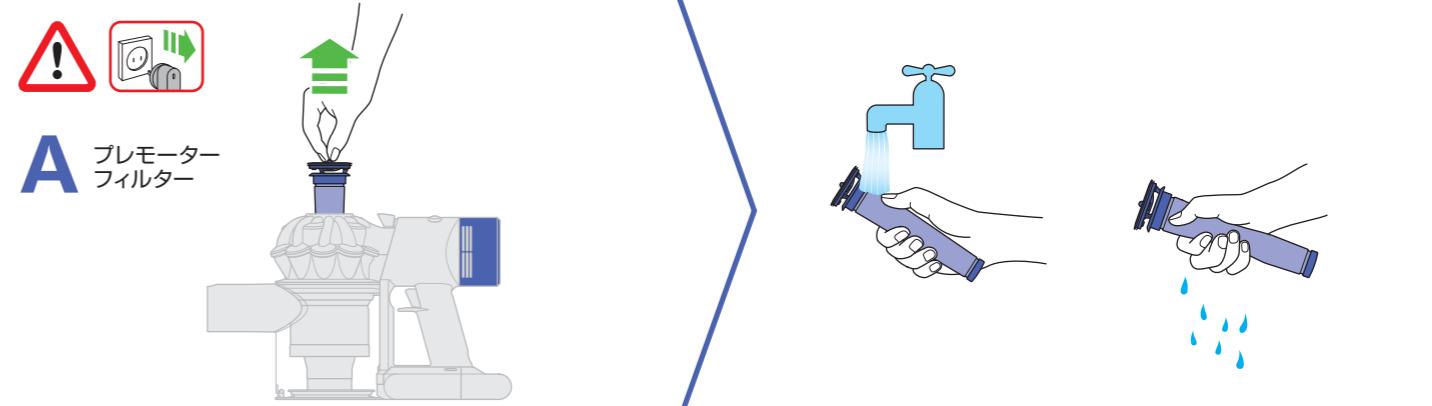
## 重要!

フィルターは、最低でも1ヶ月毎を目安に  
冷水で洗浄してください。

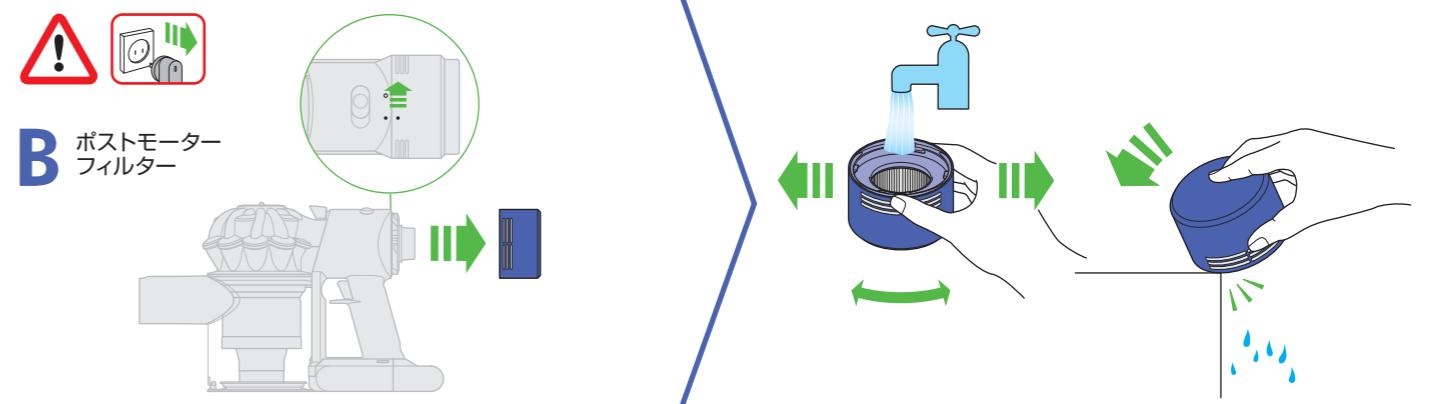
フィルターのお手入れは、1ヶ月毎が目安ですが、  
お掃除の頻度や使用状況により異なります。フィルターを  
定期的に確認し、汚れていたら冷水で洗浄してください。



A プレモーター  
フィルター



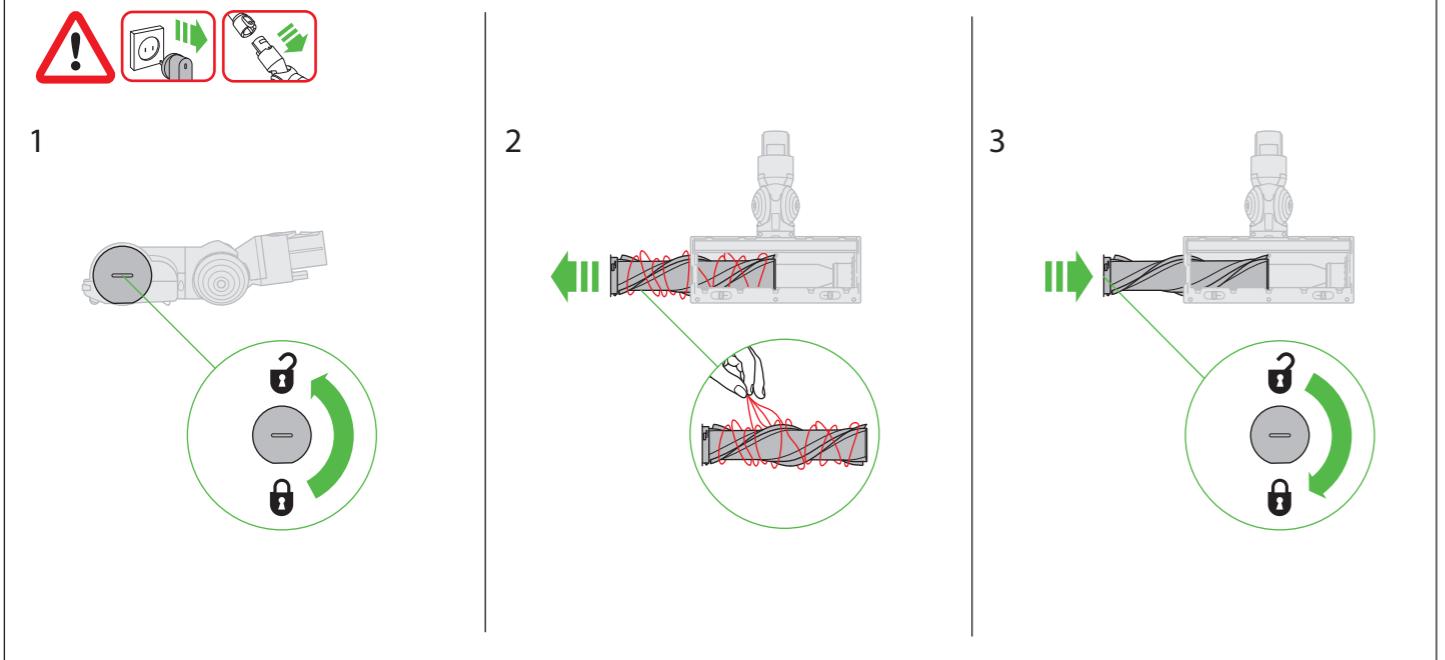
B ポストモーター  
フィルター



元の位置に取り付ける  
前に、フィルターが  
完全に乾いていること  
を確認してください。



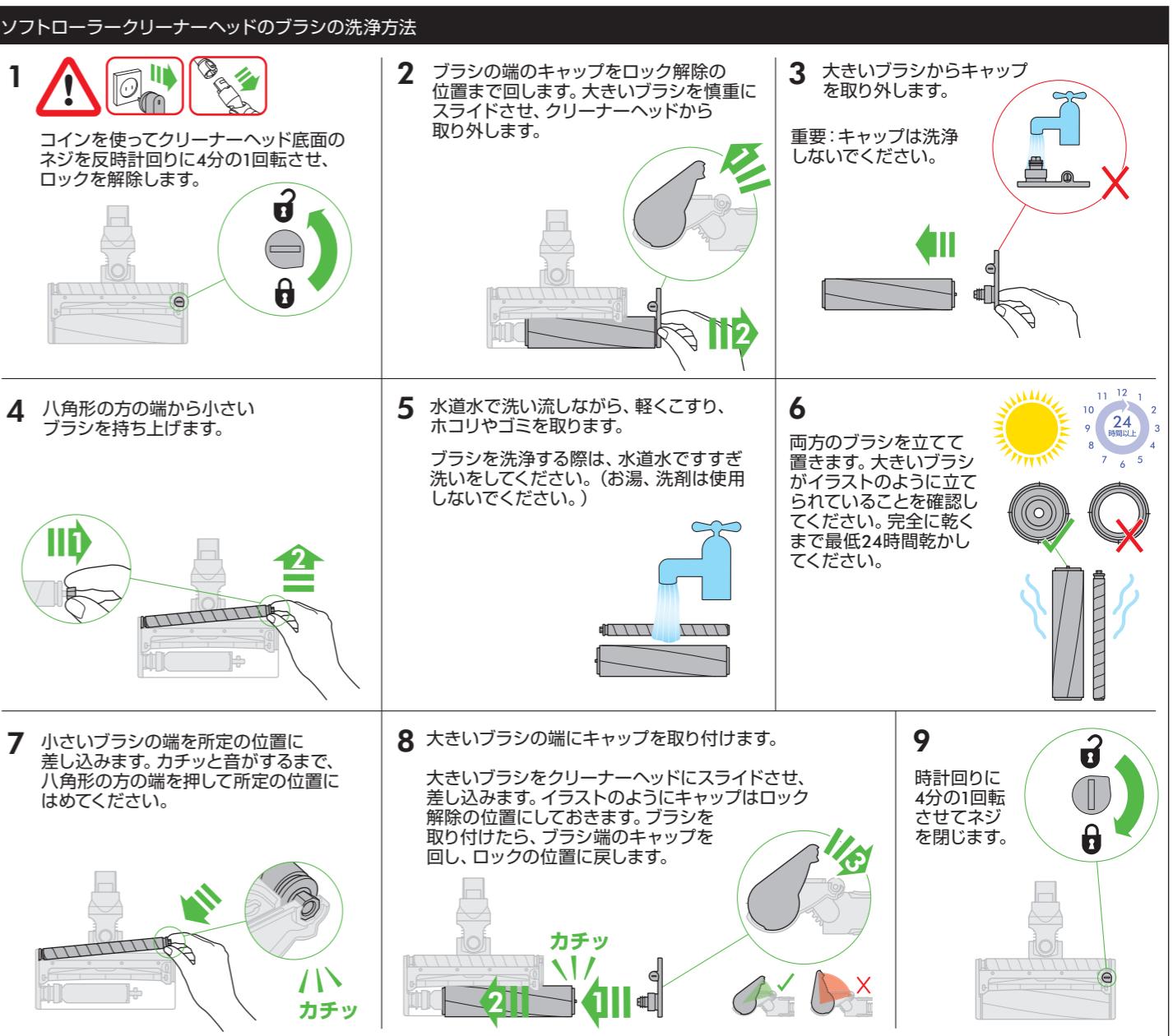
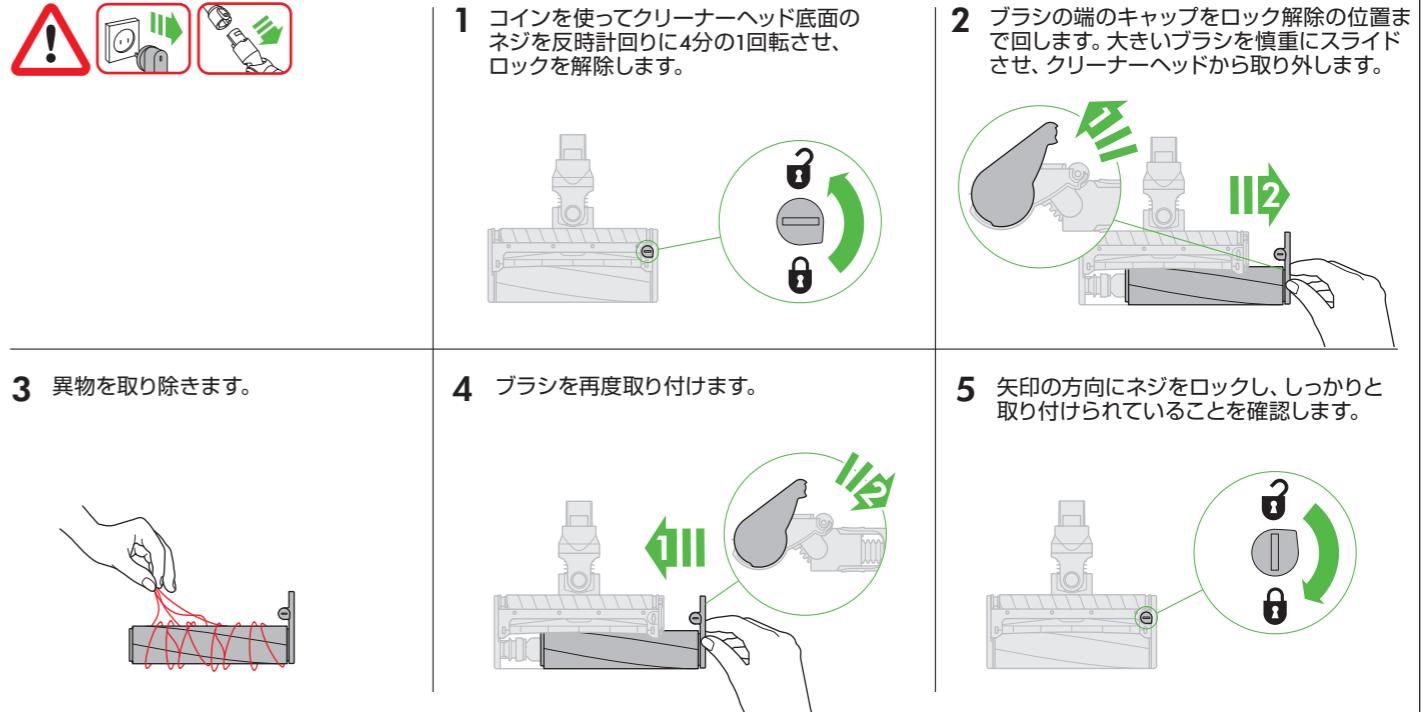
## ダイレクトドライブクリーナーヘッドについての異物を取り除く方法



## ミニモーターへッドについての異物を取り除く方法



## ソフトローラークリーナーヘッドに異物が絡まつたら



## 本製品の使用方法

本製品は、電気系の配線を含みます。火災、感電またはけがを防止するために必ず本取扱説明書内、「安全上の警告・注意」をよく読み、その内容に沿ってご使用ください。

### 操作

- 屋外または濡れた表面上では使用しないでください。水やその他の液体を吸い込まないでください。感電につながる恐れがあります。
- ホコリやゴミがこぼれ落ちることがありますので、使用中や収納時は本製品を逆さまに向けたり、横に寝かしたりすることは避けてください。
- 異物を確認し取り除く際は、本製品が作動することがないようにしてください。
- 本製品は室内、もしくは車内での使用に限りません。車内にて使用する場合には、車が動いているとき、あるいは運転中に使用しないでください。
- 強モードで運転をする際は、製品本体上部にあるスイッチを強モードの位置にスライドさせてください。
- 強モードを解除する際は、スイッチを通常モードの位置にスライドさせてください。
- 本製品はカーボンファイバーブラシを採用しています。ブラシへ触ることにより、まれに皮膚に刺激を与えることがありますので、お気をつけください。気になる場合は、手を洗ってください。

### 収納用ブラケットの取り付け

収納用ブラケット用のネジ等は、同梱されておりません。ご家庭の壁材に合ったネジ及び適切な工具をご使用の上、ブラケットが壁にしっかりと正しく設置されたことをご確認ください。収納用ブラケットを設置する際は、あらかじめ設置する壁の背面にガス管、水道管等の配管が通っていないことを確認した上で、設置を行なってください。収納用ブラケットを設置する際は、あらかじめ地域行政の法規、条例や住居規約等に従ってください。設置作業を行なう際は、必要に応じて防護用の衣類、ゴーグル等のご使用をお勧めいたします。

### カーベットまたはフローリングでのご使用

- フローリング、ラグ、カーベットで本製品をご使用になる前に、メーカー推奨のお手入れ方法をご確認ください。
- 本製品のブラシは、一部のカーベットやフロアでご使用されると、故障することがあります。本製品を使用する前に、回転ブラシの使用が適しているかどうか、フローリング、敷物、カーベット等のメーカーに仕様を問い合わせるなどして確認し、メーカーの指示に従ってください。カーベットによっては掃除機をかけるときに回転ブラシを使用すると毛羽立つこともあります。そのような場合は、コンビネーションノズルをご使用ください。
- 光沢のあるフローリングやタイル等でご使用する前に、クリーナーヘッドの底面やブラシに異物が詰まっているいかをご確認ください。床を傷つける原因となることがあります。

### 点検・修理と異常発生時

- 点検や修理は、本取扱説明書に記載されている内容、または、<話そうダイソンお客様相談室>の指示によるもの以外は行わないでください。
- ダイソン指定の部品のみを使用してください。保証が無効となります。
- 製品は屋内で保管してください。3°Cを下回る温度下で使用または保管しないでください。ご使用前に、製品が適温に保たれていることを確認してください。
- 製品のお手入れには、乾いた布をご使用ください。製品（該当する場合は、充電器も含む）や付属品、パーツには、洗剤やツヤ出し、芳香剤等は使用しないでください。

### 吸引時の注意

- クリアピンやプレモーターフィルター、ポストモーターフィルターを設置していない状態で、本製品を使用しないでください。
- 細かい粉じん（石こうの粉じんまたは小麦粉、消火器の粉など）を吸い込む場合は、ごく少量ずつ吸引するようにご注意ください。
- 異臭や故障の原因となりうる除湿剤、水や液体、湿ったゴミ、ガラス、針、ベットの排泄物が付着したものは吸わせないでください。
- カーベットのタイプによっては、フローアーツルとカーベットの摩擦により、クリアピンにわずかな静電気が発生する場合がありますが、これは電源部分からの電気ではありません。このような影響を最小化するため、掃除中、掃除直後にクリアピンに触ったり、クリアピン内にホコリ以外の異物を入れたり、手を入れたりすることは止めてください。クリアピンのお手入れには、湿った布をご使用ください。（「クリアピンのお手入れ」を参照してください。）
- 階段を掃除する場合は特に注意してください。
- 椅子、テーブル等の上に製品を立てかけないでください。
- 付属ツールなどのパーツに余分な力をかけないようにしてください。破損の原因になる恐れがあります。
- 傷つきやすい床面をお掃除する際、運転中は同じ位置に止めたままにしないでください。
- 床用ワックスをご使用の場合は、クリーナーヘッドの移動で、光沢に差ができることがあります。その場合は、絞った布で拭き取り、ワックス拭きをし、乾燥させてください。

### クリアピンのゴミを捨てる

- 運転停止時のクリアピン内のゴミが、一部分でもクリアピンのMAXラインの一番下のラインに到達する前に、ゴミを捨ててください。ゴミがMAXラインを超えた状態で掃除機を使用することは止めてください。ゴミがスパンギ状フィルターまで到達し、より頻繁にフィルターのお手入れが必要となります。
- クリアピンを空にする前に、製品が充電器から取り外されていることを確認します。握り手部分のトリガーを引かないようご注意ください。感電またはけがをする恐れがあります。
- ゴミを捨てる際には、事前にパイプとクリーナーヘッドを外しておくことをお勧めいたします。ゴミが捨てやすくなります。
- ゴミを捨てる際に、手前パイプとクリーナーヘッドをクリアピンをしっかりとビニール袋等で包んでから空にしてください。
- <ゴミの捨て方> 製品本体の握り手部分を持ち本体を固定します。もう片方の手で、赤い取っ手を上部へ引き上げると、サイクロンごと引き上りますので、そのまま引き続けるとクリアピンの底が開き、ゴミを捨てるることができます。
- ビニール袋から慎重にクリアピンを取り出します。
- ビニール袋の口をしっかりと閉じ、通常通り廃棄してください。
- サイクロンを元の位置に押し戻し、クリアピンの底をカチッと音がするまで、手でしっかりと閉めてください。

### クリアピンのお手入れ

- クリアピンを取り外す前に、製品が充電器から取り外されていることを確認します。握り手部分のトリガーを引かないようご注意ください。感電またはけがをする恐れがあります。
- パイプとフロア用ツール、ヘッドを取り外します。
- <サイクロン部分の外し方> 製品本体の握り手部分を持ち本体を固定します。もう片方の手で、赤い取っ手を上部へ引き上げ、クリアピンの底を開けます。クリアピンの後ろにある赤いボタンを押し、サイクロンを引き上げて外します。
- クリアピンの底にある赤いツメを手前に引き、クリアピンを下方にスライドさせ、優しく製品本体から外します。
- クリアピンのお手入れには、湿った布をご使用ください。
- クリアピンのお手入れには、洗剤やツヤ出し、芳香剤等を使用しないでください。
- クリアピンをお手入れする際は、洗濯機や食器洗浄機を使用しないでください。元の位置に取り付ける前に、クリアピンが完全に乾いていることを確認してください。
- サイクロンが外れている状態で、クリアピンの横面にある細長い溝に、製品の握り手部分の赤いツメを合わせます。赤いツメがカチッと音がするまで、クリアピンを上にスライドさせます。
- サイクロンのスライダー部分を本体の溝に上からめ込み、下にスライドさせます。その後、クリアピンの底を、カチッと音がするまで手でしっかりと閉めてください。

### 洗浄可能な部品

本製品には洗浄可能な部品があります。定期的なお手入れが必要となります。以下の指示に従ってください。

### ブラシの洗浄方法

- 以下の指示と合わせて「ブラシの洗浄方法」のイラストもご覧ください。
- 本製品には洗浄可能なブラシが2本あります。性能を維持するため、以下の指示に従って、定期的に確認、洗浄してください。
- ブラシを取り外す前に、製品が充電器から取り外されていることを確認します。トリガーを引かないようご注意ください。
- ブラシを洗浄する際は、水道水ですすぎ洗いをしてください。（お湯、洗剤は使用しないでください。）
- 食器洗浄機、洗濯機、回転式乾燥機、オーブン、電子レンジにブラシを入れないでください。また、裸火の近くにブラシを置かないでください。

#### ブラシを取り外し、洗浄し、再度取り付けの方法：

- クリーナーヘッドの底面が上になるようにクリーナーヘッドを逆さまにします。コインを使ってクリーナーヘッド底面のネジを反時計回りに4分の1回転させ、ロックを解除します。
- ブラシの端のキャップをロック解除の位置まで回します。大きいブラシを慎重にスライドさせ、クリーナーヘッドから取り外します。
- 大きいブラシからキャップを取り外します。
- 重要：キャップは洗浄しないでください。
- 八角形の方の端から小さいブラシを持ち上げクリーナーヘッドから取り外します。

- 水道水で洗い流しながら、軽くこすり、ホコリやゴミを取ります。
- 両方のブラシを立てて置きます。大きいブラシがイラストのように立てられていることを確認してください。完全に乾くまで最低24時間乾かしてください。
- 取り付けする前に、ブラシが完全に乾いていることを確認してください。まず、小さいブラシを取り付けます。丸い方の端を所定の位置に差し込みます。カチッと音がするまで、八角形の方の端を押して所定の位置にはめてください。
- 大きいブラシの端にキャップを取り付けます。
- 大きいブラシをクリーナーヘッドにスライドさせ、差し込みます。イラストのようにキャップはロック解除の位置にしておきます。ブラシを取り付けたら、ブラシ端のキャップを回し、ロックの位置に戻します。
- 時計回りに4分の1回転させてネジを閉じます。ネジが完全に回され、ブラシがしっかりと固定されていることを確認してください。

### フィルターの洗浄

- 本製品には洗浄可能なフィルターが2つあります。性能を維持するため、以下の指示に従って月一度は2つのフィルターを洗浄してください。細かいホコリを吸い込んだ場合や、通常モードで使用された場合、また、本製品を集中的に使用された場合は、より頻繁な洗浄が必要になることがあります。

### プレモーターフィルターの洗浄

- フィルターを取り外す前に、製品が充電器から取り外されていることを確認します。握り手部分のトリガーを引かないようご注意ください。感電またはけがをする恐れがあります。
- 指示に従ってフィルターを定期的に確認、洗浄することで、性能を維持できます。
- クリーニング目安は1ヶ月ですが、ご使用頻度・環境により、それ以前にクリーニングが必要になることもあります。フィルターの汚れを定期的に確認し汚れいたら、その都度冷水で洗浄してください。

- フィルターを取り外す場合は、フィルターを製品上部より上に持ち上げます。
- フィルターを洗浄する際は、水道水ですすぎ洗いをしてください。（お湯、洗剤は使用しないでください。）
- 水が漏らなくなるまで水道水でフィルターの外側をすすぎます。
- 両手でしっかりと絞り、余分な水気を切ります。
- フィルターを逆さにして、乾かします。完全に乾くまで最低24時間乾かしてください。
- フィルターを洗浄する際に洗濯機や食器洗浄機を使用しないでください。また乾燥させる際、電子レンジやオーブン、乾燥機を使用しないでください。火の気の近くでの乾燥も止めください。
- 乾いていないフィルターを装着して掃除機を使用したり、フィルターを装着しないで掃除機を使用することは絶対に止めてください。異臭や故障の原因となります。

### ポストモーターフィルターの洗浄

- フィルターを反時計回りにねじり、製品から取り外します。
- 水道水でフィルターの内側を洗い、フィルターを回転させて全てのひだを水道水で洗ってください。
- シンクでフィルターを数回洗ったたき、ホコリを取り除きます。
- フィルターがきれいになると、このプロセスを4~5回繰り返します。
- 外したフィルターの上部が上に向いた状態で、24時間以上完全に乾かします。
- フィルターを本体に戻し、時計回りにねじり、元の位置に収めます。

### 自動停止装置

- 本製品には、自動停止装置が付いています。
- 空気の流れが遮られたり、バーツの一部に異物が詰まると、自動的に電源が切れることができます。
- モーターが何度もパルス（素早く連続でオン・オフが切り替わる）を発した後に起ります。
- 冷ましてから、詰まった物を確認してください。
- 詰まりを確認する前に、製品が充電器から取り外されていることを確認します。握り手部分のトリガーを引かないようご注意ください。感電またはけがをする恐れがあります。
- 異物を全て取り除いてから、運転を再開します。
- 再度使用する前に、各部位がすべて所定の位置にしっかりと収まり、装着されていることを確認してください。
- 詰まった異物を取り除くことは保証対象外です。

### 異物の取り除き方

- 製品が異物で詰まっていると、モーターがパルス（素早く連続でオン・オフが切り替わる）を起こすことがあります。そのような場合は、以下の説明に従い、異物を取り除いてください。
- 詰まりを確認する前に、製品が充電器から取り外されていることを確認します。握り手部分のトリガーを引かないようご注意ください。感電またはけがをする恐れがあります。
- 異物を取り除く際は、本製品を運転させないでください。感電またはけがをする恐れがあります。

- 異物を取り除く場合は、尖った物体が挟まっている恐れがあるので、十分に気をつけてください。
- 製品本体から異物を取り除く際は、「クリアピンのお手入れ」にある説明に従い、クリアピンとサイクロンを取り外してください。より詳しいお掃除の方法は、「細かい詰まりを取り除く」にあるイラストをご確認ください。
- クリーナーヘッドにゴミが詰まつた場合、コインを使用して鍵のマークの付いたネジを緩め、ソルレーブレードを取り外してください。
- 異物を取り除けない場合は、以下の指示に従って、ブラシを取り外してください。

- ソフトローラークリーナーヘッドからブラシを取り除く、または、異物を取り除いてブラシを元に戻す場合は、「ブラシの洗浄方法」にある説明に従ってください。本製品を作動させる前に、クリーナーヘッドのネジがロックされ、クリーナーヘッドの底面とブラシが固定されているか確認してください。
- ダイレクトドライブクリーナーヘッドからブラシを取り除く場合は、コインを使って鍵マークのついたネジを回し、ブラシ部分を取り外してから、異物を取り除きます。お手入れ後はブラシを元に戻し、溝にコインを合わせて回し、固定します。本製品を作動させる前に、ブラシがしっかりと固定されているか確認してください。
- 本製品はカーボンファイバーブラシを採用しています。ブラシへ触ることにより、まれに皮膚に刺激を与えることがありますので、お気をつけください。気になる場合は、手を洗ってください。
- 再度使用する前に、各部位がすべて所定の位置にしっかりと収まり、装着されていることを確認してください。
- 詰まった異物を取り除くことは保証対象外です。

### バッテリーと本製品の収納について

- 本製品はバッテリーが3°C以下の環境におかれると、モーターとバッテリーの保護のため自動的に停止します。バッテリーの充電と収納は、3°C以下の環境下では行わないでください。
- バッテリー寿命を保つために、バッテリーが切れた直後ではなく、本体を少し冷ましてから充電を行なってください。
- バッテリー寿命を保つために、ご使用の際、バッテリーの表面を床やものに接触させないでください。

### バッテリーに関する警告と注意

- バッテリーの交換が必要な場合は<話そうダイソンお客様相談室>までお問い合わせください。
- 本製品専用のバッテリー以外のバッテリーや充電器は決して使わないでください。また本製品専用のバッテリーや充電器を分解、改造しないでください。
- バッテリーに衝撃を与えないでください。万一、電池が液漏れした場合は、漏れた液が皮膚や目に触れないようにしてください。皮膚や目などに触れた場合は次に従ってください。
- 皮膚に触れた場合 - 皮膚に炎症が起こる可能性があります。少量の石鹼と多量の水で洗い流してください。
- 吸飲した場合 - 呼吸器に炎症が起こる可能性があります。ただちに医師の診察を受けてください。
- 目に触れた場合 - 目に炎症が起こる可能性があります。すぐに目を水で洗浄してください（最低15分間）。その上で必ず医師の診察を受けてください。
- 廃棄の方法 - 濡れた液が手などにつかないように手袋をするなど、地域の条例に従って棄棄してください。

### 注意

- 本製品に使われているバッテリーおよび充電器は、誤った使い方をすると火災あるいは化学やけどの危険を引き起こす場合があります。分解したり、60°C以上に熱したり、焼却したりしてはいけません。交換できるバッテリーはダイソンの交換用バッテリー（別売り）のみです。それ以外のバッテリーを使うと、火災あるいは爆発の危険があります。

### 廃棄に関するご案内

- ダイソンの製品は、リサイクル可能な素材で作られています。本製品を廃棄される際は、適切にリサイクルを行なってください。
- 本製品を廃棄する際は、事前に本体からバッテリーを取り外してください。
- 廃棄、および、リサイクルに関するより詳細な情報は、それぞれの自治体の行政窓口でアドバイスを受けてください。

### メーカー保証適用の条件

- ダイソン製品に関するご相談やお問い合わせは、<話そうダイソンお客様相談室>に直接ご連絡ください。専門スタッフがすぐやく対応いたします。その際に、製品製造番号（シリアルNo.）とご購入日をお知らせください。修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。製品や電源コード、電源プラグ、または、充電器や充電ドック（充電器と充電ドックの有無は機種により異なります）に不具合が発生した場合は、必ずダイソンにご連絡ください。弊社以外で行った修理や改造に起因する事故にはダイソンは責任を負いません。

### 保証登録

- このたびはダイソン製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本製品のメーカー保証は購入日より2年間です。お買い上げ日から30日以内に、お客様情報と製品製造番号をご登録頂くことで、保証が適用されます。ダイソン社の迅速かつ最適なサービスを確実に受けいただけるよう、お買い上げ後すぐに製品の保証登録を行ってください。お買い上げ日を示すレシート、領収書、配送伝票などを保管しておいてください。
- オンライン登録 [www.dyson.co.jp](http://www.dyson.co.jp)
  - 郵送による登録 登録用紙（本紙最終ページ）に記入後切り取り、同封の返信用封筒でご郵送ください。

### 2年間のメーカー保証

- 本製品は2年間のメーカー保証付きです。2年間のメーカー保証期間中は、部品の交換や修理のサービスを受けられます。保証期間はお買い上げ日より2年間です。ダイソン社の迅速かつ最適なサービスを確実に受けいただけるよう、お買い上げ日より30日以内に、必ずお客様情報と製品製造番号をご登録ください。

### メーカー保証適用の条件

#### メーカー保証内容

- お買い上げ日から2年以内に、製品、部品または製品の一部に製造上の瑕疵があると認められる場合、すべての部品の交換及び製品修理サービスまたは交換を無料でご提供致します。（該当する部品の生産が終了するなど部品の在庫がない場合は、ダイソン社が代替となる別の部品に交換します。）
- 修理・交換作業はすべてダイソン社が承ります。
- 本製品の日本国内での使用のみが保証の対象となります。

### 保証適用外となるケース

- 次の場合は、保証期間内でも保証の適用外とさせていただきます。
- 本取扱説明書に従わない、不注意な操作や取り扱いによる故障及び損傷。
  - ならびに、必要なお手入れを怠ったことによって生じた故障及び損傷。
  - 一般家庭用品以外の用途（例ええば業務用など）に使用された場合。
<

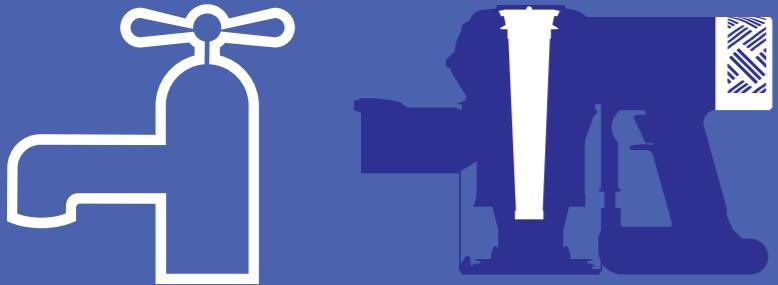


# 重要!

フィルターは、最低でも1ヶ月毎を目安に冷水で洗浄してください。

フィルターのお手入れは、1ヶ月毎が目安ですが、お掃除の頻度や使用状況により異なります。フィルターを定期的に確認し、汚れていたら冷水で洗浄してください。

元の位置に取り付ける前に、フィルターが完全に乾いていることを確認してください。



製品や使用に関するご相談、お使いの掃除機の修理・お手入れなどが  
必要な場合は、<話そうダイソンお客様相談室>に直接ご連絡ください。  
専門スタッフがすばやく対応いたします。

その際に製品製造番号（シリアルNo.）をお知らせください。  
お客様の製品製造番号（シリアルNo.）は、本体の製品ラベルに記載

されています。（クリアビンを取り外し、本体握り手部に貼付された  
製品ラベルをご確認ください。）

修理やお手入れが必要な場合も、<話そうダイソンお客様相談室>に  
直接ご連絡ください。

話そうダイソンお客様相談室

0120-295-731

9:00~17:30

\*年末年始等特別休暇を除く

[www.dyson.co.jp](http://www.dyson.co.jp)

# 保証登録カード

大変お手数ではございますが、  
下記の空欄に必要事項をご記入ください。

郵送登録の際には、こちらのページを  
点線より切り取ってご郵送ください。

ご記入いただきました個人情報の利用目的は、本取扱説明書に記載しております。

ご登録いただきましたお客様の情報につきましては、機密事項として管理させていただきます。

姓  
(カタカナ)  
必須

名  
(カタカナ)  
必須

姓  
(漢字)  
必須

名  
(漢字)  
必須

法人名

必須※

※法人用に購入された場合は、法人名をご記入ください。

性別  
 女性  男性

電話番号  
必須

E-mail

都道府県  
(漢字)  
必須

市区町村・  
丁目番地・  
建物名称  
(漢字)  
必須

郵便番号  
必須

生年月日 (西暦)

お買い上げ年月日 必須

今後、新製品やイベント、お得なキャンペーンに関するご案内や、製品の品質、サービス向上の目的で、  
製品トライアルやアンケート等のご協力をお願いするため、弊社または契約会社よりご連絡をさせていただいてもよろしいですか。

はい



本カードに登録項目以外のコメントやご質問のご記入はお控えください。ご不明な点やご意見などがございましたら、<話そうダイソ  
ンお客様相談室>0120-295-731（営業時間 9:00AM-5:30PM \*年末年始、GW、臨時休業日を除く）までお問い合わせください。

メーカー保証を受けるために、お買い上げ後すぐに以下のいずれかの方法から保証登録をしてください。

